

講義名	中国語資格試験準備 A		
科目区分	グローバル		
担当教員	関 梅		
開講期・曜日・時限	前期 火曜日 4時限	授業形態	
	2019年度 人間社会学部 人間健康学科 スポーツマネジメントコース/2019年度 人間社会学部 人間健康学科 スポーツ健康コース/2019年度 人間社会学部 人間健康学科/2019年度 人間社会学部 観光学科 ホテル・ブライダルコース/2019年度 人間社会学部 観光学科 観光事業コース/2019年度 人間社会学部 観光学科/		
履修開始年次	2年生	単位数	2
		備考	

主題と概要

この科目は、中国語検定試験を受ける学生のために開講したものである。この授業では中国語4級の検定試験の合格を目標としている。中国語検定試験のランクは準4級から始まるが、この授業ではワンランク上の4級レベルの内容を学習しながら、検定試験を受けるためのリスニングと筆記のトレーニングを進めていく。

到達目標

中国語検定試験4級に合格する目標を目指す。

4技能に関する到達目標
聞く：平易な日常会話の内容を聞いて分かる
話す：自己紹介ができ、短い文の質問と答えができる
読む：300字以内の平易な内容の中国語を理解することができる。
書く：基本文型を応用して、簡単な自己紹介文を書くことができる。

提出課題

毎回の授業では、トレーニングの状況を確認するため、トレーニングのプリントの提出をしてもらい、次回にフィードバックを行う。また、不定時に宿題のプリントも配布する。

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバック

前回のトレーニングの結果を講評し、理解の不十分な文法項目を再度説明をする。

評価の基準

原則としてオンライン授業に5回の欠席及び1/3以上提出期限内にワークシートを提出しなかった場合は失格とします。
※切期限外に提出する場合は減点評価となる。

履修にあたっての注意・助言他

中国語4級検定試験に合格するには日々の努力は欠かせないため、単語の暗記と文法の復習をすることがある。

教科書

・教科書を使用しない。

プリント資料及び参考文献

検定問題の過去問題及びプリント教材

授業計画

1. Live/授業の進行についての説明と実力測定&検定試験の説明
2. Live/ワークシート配布：文法項目・筆記、リスニングトレーニング
3. Live/ワークシート配布：文法項目・筆記、リスニングトレーニング
4. Live/ワークシート配布：模擬試験による実力測定・解説
5. Live/ワークシート配布：文法項目・筆記、リスニングトレーニング
6. Live/ワークシート配布：文法項目・筆記、リスニングトレーニング
7. Live/ワークシート配布：模擬試験による実力測定・解説
8. Live/ワークシート配布：本講義の前半復習
9. Live/ワークシート配布：文法項目・筆記、リスニングトレーニング
10. Live/ワークシート配布：文法項目・筆記、リスニングトレーニング
11. Live/ワークシート配布：模擬試験による実力測定・解説
12. Live/ワークシート配布：文法項目・筆記、リスニングトレーニング
13. Live/ワークシート配布：文法項目・筆記、リスニングトレーニング
14. Live/ワークシート配布：文法項目・筆記、リスニングトレーニング
15. Live/ワークシート配布：模擬試験による実力測定・解説

授業形態（アクティブ・ラーニング）

ア：PBL（課題解決型学習）
イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
ウ：ディスカッション、ディベート
エ：グループワーク
オ：プレゼンテーション
カ：実習、フィールドワーク

準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間

本講義は中国語検定4級を目指すため、授業外での努力は欠かせない。
毎回の授業の後に、復習、予習課題がある。
そのための勉強時間も確保しなければならない。

継続的に練習するのに、毎日の学習時間は40分程度が必要。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

実務経験の有無及び活用

備考

受講者の習得状況に応じて授業の進度を調整する。